

オープンマット浜松 グラップリング トーナメント 競技ルール

1. 階級：65kg 以下・75kg 以下・85kg 以下の3階級。(計量は試合用ウェア着用で受けること)
2. 試合時間：7分1ラウンド。決勝は10分1ラウンド
3. 服装：色は自由
 - (1)上半身はラッシュガード等、Tシャツ以外の身体にフィットするもの(裸は不可)
 - (2)下半身はスパッツ・ファイトパンツ等の金具・ポケット・突起物が付いていないもの。
 - (3)道衣、シューズは使用不可。
 - (4)赤コーナーの選手は主催者側にて用意する赤テープを両手首・両足首に巻くこと。
4. 勝負判定：全ての最終判断(タイムアップ等)は、レフェリーが裁定する。
 - (1)関節・絞め技による一本・タップアウト・審判判定による見込み一本
 - (2)一本で決着がつかない場合は、レフェリー・ジャッジ・チェアマンによる三審判投票で勝敗を裁定する。
5. ポイント：無し(判定基準は有効に攻撃している者が優勢)
6. 消極性と膠着：
 - (1)両選手が積極的に競わない場合は、マット中央に呼び注意を促す。
グラウンド状態での膠着で動きがない場合は、スタンドポジションに戻す。
 - (2)自ら後ろに下がり続ける行為は、消極的とみなし口頭注意を与える。
7. 警告(コーション)：
 - (1)三審判の二名以上が同意した場合、消極的な選手に警告を与える。
 - (2)3回目のコールを受けた選手は失格負けとなる。
8. 失格：
 - (1)警告を3回受けた者
 - (2)重大な反則を犯した者
 - (3)ドクターストップ、またはセコンドの判断により負傷棄権した者
- 9-1. 禁止事項：ビギナークラス
 - (1)バスター(相手を持上げ頭からマットに落とす行為)
 - (2)カニバサミ
 - (3)全ての打撃攻撃
 - (4)全ての足・下腿関節への攻撃(アキレス腱固め等も不可)
 - (5)首・腰・背骨・指への関節技
 - (6)頭髪、衣服を掴む行為
 - (7)その他、社会通念に違反する行為

9-2. 禁止事項：エキスパートクラス

- (1) バスター（相手を持ち上げ頭からマットに落とす行為）
- (2) 全ての打撃攻撃
- (3) 首・腰・背骨・指への関節技
- (4) 頭髪、衣服を掴む行為
- (5) その他、社会通念に違反する行為

10. 試合前準備：

爪を短く切る・汗を拭く・身体を清潔に保ち、各コーナーから靴を脱いでマットに上がること。

11. 一般マナー：

- (1) レフェリーの指示に対する抗議は認めないものの、選手は判定に対して質問ができる。
- (2) セコンドの言動や行動が不適切な場合、選手に警告を与えセコンドは退場とする。
- (3) 社会常識に反する言動を起こした選手・セコンド・サポーター・観戦者には、注意・退場等の措置を執る。